

県政調査計画書

令和8年5月13日

神奈川県議会議員 長田 進治 殿

会派名 県政会・立憲民主神奈川ネット神奈川県議会議員団

団長名 小川 久仁子

県政調査を次のとおり計画しましたので、よろしくお取り計らいください。

1 調査議員	(調査団長) 松長 泰幸 (団 員) すとう 天信 青木 マキ
2 調査目的	浅間山噴火の災害対策を行っている「軽井沢町役場」、ロングトレイルを活用した観光促進の取組を展開する「日本ロングトレイル協会」、健康寿命日本一を維持している「長野県庁」、「子どもがまんなか」の学校と地域づくりを推進する「山之内町役場」を訪問し、その特色ある取組について調査することにより、本県の今後の施策調査の参考とする。
3 調査期間	令和8年7月14日 ～ 令和8年7月16日
4 調査地	長野県
5 調査項目	(1) 軽井沢町役場 軽井沢町役場では、浅間山の噴火に備え、避難が速やかに行える環境を整える等、火山災害に強いまちづくりを推進している。 こうした取組を調査することにより、本県において富士山の噴火が発生した場合の災害対応や防災体制の構築に向けた取組の参考とする。 (2) 日本ロングトレイル協会 近年、歩く旅を楽しむために作られた道である「ロングトレイル」を活用した観光の活性化が注目されており、全国各地で整備や計画が進んでいる。本協会では、全国のロングトレイルの整備や普及促進事業を実施している。 こうした取組を調査することにより、本県の観光振興や地域活性化の施策の参考とする。 (3) 長野県庁



	<p>長野県は、全ての県民が健康で元気に暮らせることを目指した健康づくりの取組を推進しており、要介護度を基に算出された「健康寿命」（令和5年値）では男女ともに全国1位となっている。</p> <p>こうした取組を調査することにより、本県の未病改善の施策の参考とする。</p> <p>(4) 山之内町役場</p> <p>山之内町の竹内延彦教育長は、全ての子どもを権利の主体として尊重し、地域コミュニティや学校が連携して子どもの声を大切にする「子どもがまんなか」の理念の下、新しい学校づくり、地域づくりを進めている。</p> <p>こうした取組を調査することにより、本県の子ども・子育て支援施策の参考とする。</p>									
6 経費の概算額	<table border="0"> <tr> <td>1人当たりの議員旅費</td> <td>…</td> <td>86,454円</td> </tr> <tr> <td>内訳 交通費</td> <td>…</td> <td>29,654円</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>…</td> <td>56,800円</td> </tr> </table>	1人当たりの議員旅費	…	86,454円	内訳 交通費	…	29,654円	宿泊費	…	56,800円
1人当たりの議員旅費	…	86,454円								
内訳 交通費	…	29,654円								
宿泊費	…	56,800円								

* 日程表を添付する。

県政調査日程表

日	月日(曜)	調査地	現地時間	交通機関等	調査箇所及び調査内容
1	7/14 (火)	長野県	午前 午後	新幹線 公共交通機 関等	移動(東京駅→軽井沢駅) ●視察1「軽井沢町役場」 ・浅間山噴火の災害対策について ＜軽井沢町内泊＞
2	7/15 (水)	長野県	午前 午後	公共交通機 関等 公共交通機 関等	●視察2「日本ロングトレイル協会」 ・ロングトレイルの普及振興について ●視察3「長野県庁」 ・健康寿命日本一の取組について ＜長野市内泊＞
3	7/16 (木)	長野県	午前 午後	公共交通機 関等 新幹線	●視察4「山之内町役場」 (教育長 竹内延彦氏) ・子どもがまんなかの教育について 移動(長野駅→東京駅) ※東京駅到着後解散

県政調査計画審査結果

県政調査計画について審査したところ、結果は次のとおりでした。

調査実施議員名	(調査団長) 松長 泰幸 (団 員) すとう 天信 青木 マキ
---------	------------------------------------

1 要領2(1)の基準への適否

区 分	調査の基準	計画の内容	適否
① 調査経費	議員1人当たり100万円以内	議員1人当たりの経費は86,454円であり、基準を満たしている。	適
② 調査箇所	1日につき午前及び午後それぞれ1か所以上調査実施 移動日は1か所以上調査実施	2泊3日の行程の中で、移動日は1箇所以上、それ以外の日は午前及び午後それぞれ1箇所以上調査を実施する行程となっている。	適

2 調査計画に対する審査所見

区 分	所 見
① 調査の実施が県政課題解決の一助となるか。	<p>(1) 軽井沢町役場 軽井沢町役場では、浅間山の噴火に備え、避難が速やかに行える環境を整える等、火山災害に強いまちづくりを推進している。本県では、富士山の火山活動によって火山灰が降下する可能性がある地域であり、広域降灰対策の充実を図る必要性があることから、当該取組を調査することは、県政課題の解決の一助になるものと認められる。</p> <p>(2) 日本ロングトレイル協会 本協会では、全国のロングトレイルの整備や普及促進事業を実施している。本県では、豊かな自然環境を生かして広域的な周遊を促進するスポーツツーリズムを推進しており、当該取組を調査することは、県政課題の解決の一助になるものと認められる。</p> <p>(3) 長野県庁 長野県は、全ての県民が健康で元気に暮らせることを目指した健康づくりの取組を推進しており、要</p>

	<p>介護度を基に算出された「健康寿命」（令和5年値）では男女ともに全国1位となっている。本県では、健康寿命を延ばすための未病改善の取組を推進しており、当該取組を調査することは、県政課題の解決の一助になるものと認められる。</p> <p>(4) 山之内町役場 山之内町の竹内延彦教育長は、「子どもがまんなか」の理念の下、新しい学校づくり、地域づくりを進めている。本県では、こどもまんなか社会の実現に向けて、子ども・子育て支援の取組を推進しており、当該取組を調査することは、県政課題の解決の一助になるものと認められる。</p>
<p>② 調査の実施時期が時宜を得たものか。</p>	<p>今回の調査対象項目は、いずれも本県の課題と共通するものであり、本調査により先進的な取組や事例を調査することは、時宜を得たものである。</p>
<p>③ 現地に赴かなければ調査目的が達成できないものか。</p>	<p>各分野において、今後の本県における施策に活用していくためには、現地に赴き、担当職員等から具体的かつ詳細に調査及び聴取しなければ調査目的を達成することができないものである。</p>
<p>④ 調査箇所、行程、経費等は妥当なものか。</p>	<p>調査箇所、行程、経費等は、県政調査実施要領の基準を満たしており、妥当なものである。</p>